

「門司港駅保存修理工事見学デッキ」
11 月 23 日オープン！！

門司港駅は昨年 9 月末に保存修理工事に着工し、現在は工事中の駅舎を保護する素屋根にその姿を覆われています。

そこで、修理期間中も素屋根内や工事ヤードの様子を見学できる「門司港駅保存修理工事見学デッキ」を下記のとおりオープンすることとしましたのでお知らせします。

記

- 1 開業日時 平成 25 年 11 月 23 日（土） 9:00（場所：JR 門司港駅前）
※9:00 にテープカットを行います。
- 2 設置期間 平成 25 年 11 月 23 日～保存修理工事完了の 6 ヶ月前まで
- 3 施設概要 延長 73.5m、平均高 約 4.5m、幅員 2.3m
- 4 利用時間 9:00～17:00
- 5 利用料 無料
- 6 見学内容 ○デッキ上から目視による工事状況の見学
○ipad による素屋根内部のライブ映像公開
○ipad による工事前の駅舎を背景とした記念写真撮影
※ipad の貸出は 16:30 まで
なお、昨年実施した「駅まつりフォトコンテスト」の優秀作品等を仮囲いに掲示します。

問い合わせ先：北九州市 産業経済局 門司港レトロ課
村崎

TEL093-322-1188

FAX093-322-3033

門司港駅本屋建造物保存修理工事への観光対策事業

九州鉄道記念館との連携（企画展）

①職人の「匠の技」を見る

門司港駅の部材補修作業を支える、職人の「匠の技」を見て、文化財保存工事の意義や難しさを知っていただけます。

②門司港駅の工事を体験する

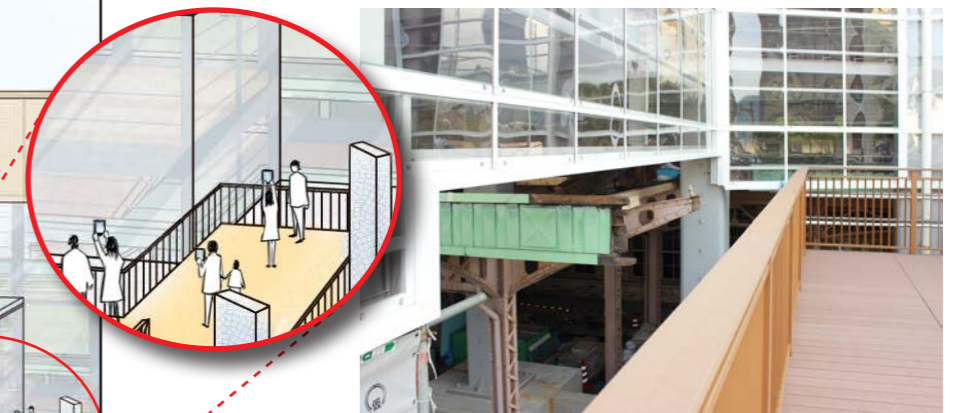
部材補修作業を体験できるイベントを実施し、「自分も門司港駅の修復に関わり、文化財を未来につないだ」というかけがえの無い思い出を持ち帰っていただく。

③バックステージツアーを楽しむ

門司港駅の保存修理工事に関わる話を聞きながら、普段は立ち入れない工事ヤードなどを見学できます。

保存修理工事の様子を見る

仮設素屋根（すやね）の一部は、透明パネルで覆われています。見学デッキから直接、保存修理工事の様子を肉眼で見学できます。



ネットワークカメラで工事を見学

保存修理工事中の門司港駅内外に設置されたネットワークカメラを門司港駅NaviPadで直接操作して、工事の様子をリアルタイムで見学できます。工事の概要説明などもご覧いただけます。



仮想的に駅舎を再現

専用アプリをインストールした「門司港駅NaviPad（ナビパッド）」を無料で貸し出し、CG（コンピューターグラフィックス）とAR（拡張現実）技術を使って、工事中で直接見られない門司港駅舎を、仮想的にご覧いただけます。さらに、門司港駅の歴史や、門司港レトロ地区の施設案内、観光案内情報などのコンテンツも提供します。



門司港駅NaviPad

